

参考資料

I 学校再編に関するアンケート調査結果

1. 調査の目的

本調査は、「稲敷市立小中学校適正規模・適正配置計画」の策定準備にあたって、住民の皆様の計画策定に関する意識やご意見・ご要望等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査方法

(1) 調査対象者

- ・ 未就学児と小・中学校の児童生徒の保護者

(2) 調査方法

- ・ 配布方法: 郵送による配布
- ・ 回収方法: WEBサイトでの回収

(3) 調査期間

- ・ 令和6年10月11日(金)～令和6年11月15日(金)

3. 配布・回収状況

- ・ 標本数: 1783票
- ・ 回収数: 1,019票
- ・ 回収率: 57.2%

4. アンケート調査の分析にあたっての注意事項

- ・ 集計した数値(%)は、小数第2位を四捨五入した小数第1位までの表示となっています。したがって、シングル・アンサー〈SA〉(1つの選択肢のみを回答する設問)の合計は、100.0%とならない場合があります。
- ・ 回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、マルチ・アンサー〈MA〉(複数の選択肢を回答する設問)の各選択肢の割合を合計した場合、100.0%を超えた数値となります。
- ・ グラフや表中の回答選択肢は、短縮して表記している場合があります。
- ・ 本文グラフ及び表では「無回答」を含んで集計しています。
- ・ 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があります。
- ・ 有効回答者数は各設問に(n=●●)で表しています。回答数が限定されている設問で規定数以上を選択している場合や、対象者限定の設問で該当しない人が選択した票は無効としています。

5. アンケート調査項目

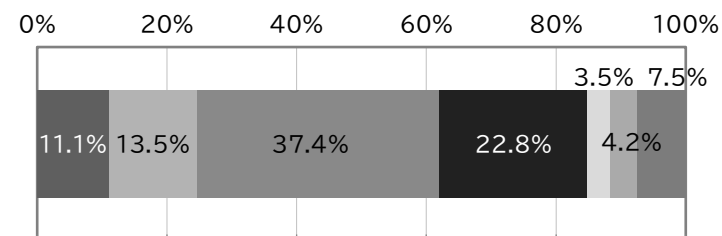
問番号 調査内容	回答形式
■	
問1 稲敷市に小学校・中学校または義務教育学校は、将来的には何校ずつ必要と考えますか。 同封した「アンケート調査票回答にあたっての参考資料」の参考資料1～3をご覧ください。	SA
問2 上記以外の校数として小学校の校数と中学校の校数をお答えください。	FA
問3 小学校が統合する時期は、どのタイミングが良いと思いますか。	SA
問4 中学校が統合する時期は、どのタイミングが良いと思いますか。	SA
問5 統合するとなった場合に優先すべき要件は、次のうちどれですか。	MA
問6 スクールバスで通学する場合、小学校の通学時間は、最大で何分まで可能と考えますか。	SA
問7 スクールバスで通学する場合、中学校の通学時間は、最大で何分まで可能と考えますか。	SA
問8 学校の適正な配置において優先すべきことは、次のうちどれですか。	MA
問9 お住まいの小学校区を教えてください。	SA
問10 最後に稲敷市の義務教育施設(市立小中学校)について、ご意見等があればお聞かせください。	FA

問1 稲敷市に小学校・中学校または義務教育学校は、将来的には何校ずつ必要と考えますか。
同封した「アンケート調査票回答にあたっての参考資料」の参考資料1～3をご覧ください。[SA]

「小学校2校・中学校2校または義務教育学校2校(市域を考慮して東西に1校ずつ)」が37.4%と最も多くなっている。次いで「現在のままが良い」が22.8%となっている。

		票数	%
1	小学校1校・中学校1校(市全体で1校ずつ)または義務教育学校1校	113	11.1%
2	小学校2校・中学校1校(市域を考慮して小学校は東西に1校ずつ、中学校は市全体で1校)	138	13.5%
3	小学校2校・中学校2校または義務教育学校2校(市域を考慮して東西に1校ずつ)	381	37.4%
4	現在のままが良い	232	22.8%
5	上記以外の校数	36	3.5%
6	意見はない	43	4.2%
7	わからない	76	7.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1,019	100.0%

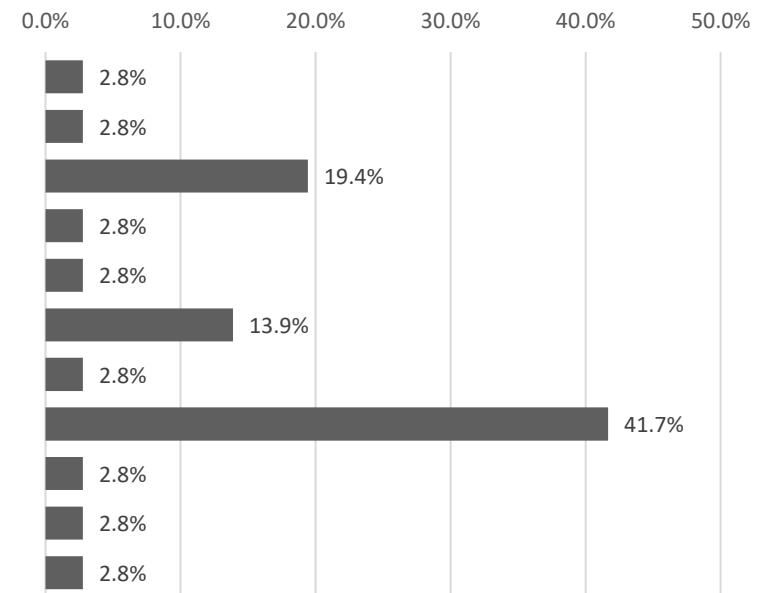
n= 1,019



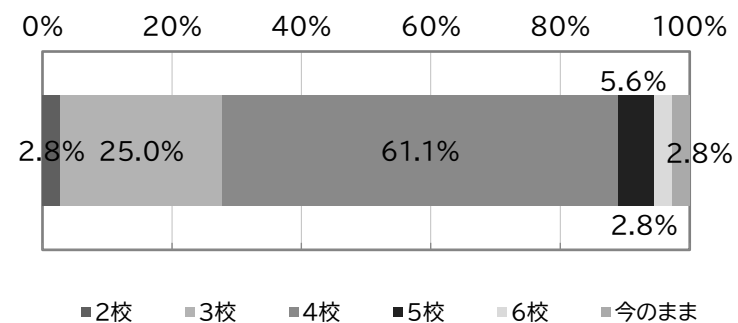
- 小学校1校・中学校1校(市全体で1校ずつ)または義務教育学校1校
- 小学校2校・中学校1校(市域を考慮して小学校は東西に1校ずつ、中学校は市全体で1校)
- 小学校2校・中学校2校または義務教育学校2校(市域を考慮して東西に1校ずつ)
- 現在のままが良い
- 上記以外の校数
- 意見はない
- わからない
- 無回答・無効

問2 上記以外の校数として小学校の校数と中学校の校数をお答えください。[FA]

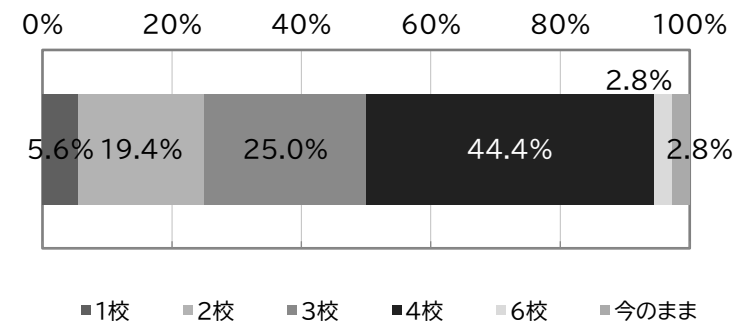
		票数	%
小学校 × 中学校	2小学校×今のまま	1	2.8%
	3小学校×2中学校	1	2.8%
	3小学校×3中学校	7	19.4%
	3小学校×4中学校	1	2.8%
	4小学校×1中学校	1	2.8%
	4小学校×2中学校	5	13.9%
	4小学校×3中学校	1	2.8%
	4小学校×4中学校	15	41.7%
	5小学校×2中学校	1	2.8%
	5小学校×3中学校	1	2.8%
	今のまま×1中学校	1	2.8%
	合計	36	100.0%



		票数	%
小学校	2校	1	2.8%
	3校	9	25.0%
	4校	22	61.1%
	5校	2	5.6%
	6校	1	2.8%
	今のまま	1	2.8%
	合計	36	100.0%



		票数	%
中学校	1校	2	5.6%
	2校	7	19.4%
	3校	9	25.0%
	4校	16	44.4%
	6校	1	2.8%
	今のまま	1	2.8%
	合計	36	100.0%

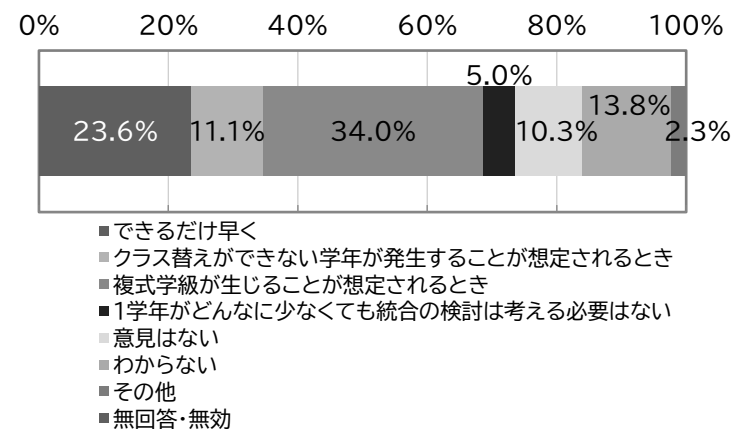


問3 小学校が統合する時期は、どのタイミングが良いと思いますか。[SA]

「複式学級が生じることが想定されるとき」が34.0%と最も多くなっている。次いで「できるだけ早く」が23.6%となっている。

		票数	%
1	できるだけ早く	240	23.6%
2	クラス替えができない学年が発生することが想定されるとき	113	11.1%
3	複式学級が生じることが想定されるとき	346	34.0%
4	1学年がどんなに少なくとも統合の検討は考える必要はない	51	5.0%
5	意見はない	105	10.3%
6	わからない	141	13.8%
7	その他	23	2.3%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1,019	100.0%

n= 1,019



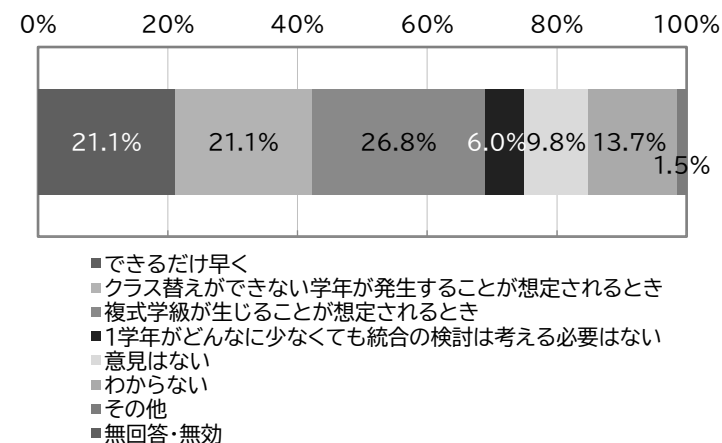
その他：・新しく学校は作らず、近隣の学校に収まる生徒数になったら廃校・複式学級が増えてきたら・2年以内・学年上がるタイミングで、中途半端でなければいいと思う・クラスの人数が10人以下にならないように配慮して統合すべき。・安全な土地と予算ができたとき。・しっかりと環境が整ったら・いじめ関係をよく調査してからがいい・いつか早く決めて、計画的な統合を考えた方がいい。税金を無駄にしないように。新しく立てた学校をできるだけ利用すべき。・複式学級の学年が増えた時・それぞれの学年の人数が15人を切ったとき・今、小学1年生なので2～3年後の高学年に上がるタイミング・数年前に統合したばかりなので現状を保っていてほしい。・小学校が統合して間もないので、正直、急いで統合しなくてもいいと思う。・予算があるとき・1学年の児童数が5人以下になった時・子供が複式を経験しており、学びも多くとても楽しかったと話しているので、当初不安はありましたが、複式に否定的な意見ではありません。学力だけでははかれない多くの学びがあると思っています。・保護者も子どもも統合したい気持ちがでたら・全学年が20人以下になったとき・統合の時期や方法については、地域や関係者でしっかり議論し検討してほしい。・年度切りかえで良いと思う・新しく小学校ができる中いつとは言えない

問4 中学校が統合する時期は、どのタイミングが良いと思いますか。[SA]

「複式学級が生じることが想定されるとき」が26.8%と最も多くなっている。次いで「できるだけ早く」及び「クラス替えができない学年が発生することが想定されるとき」が21.1%となっている。

		票数	%
1	できるだけ早く	215	21.1%
2	クラス替えができない学年が発生することが想定されるとき	215	21.1%
3	複式学級が生じることが想定されるとき	273	26.8%
4	1学年がどんなに少なくとも統合の検討は考える必要はない	61	6.0%
5	意見はない	100	9.8%
6	わからない	140	13.7%
7	その他	15	1.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1,019	100.0%

n= 1,019



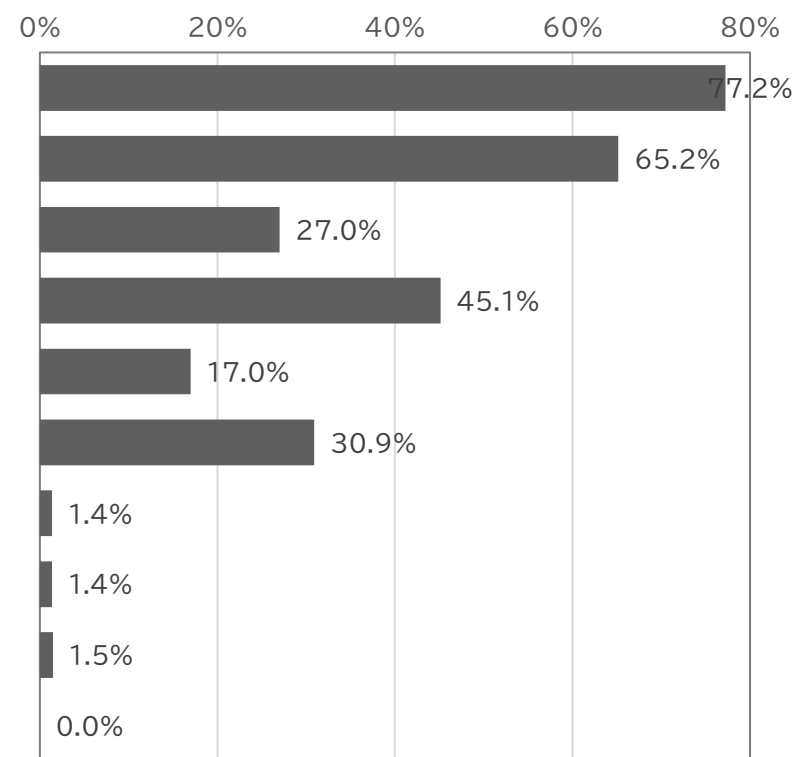
その他: ・新しく学校は作らず、近隣の学校に収まる生徒数になったら廃校 ・複式学級が増えてきたら ・学年上がるタイミングで、中途半端でなければいいと思う ・小学校の統合と同時期 ・初学期から ・中学校の統合は必要ない ・小学校同様、環境が整ったら ・今の小学1年生が中学に上がるまでに(6年以内) ・全学年が各20人未満になったら検討が必要かと思います。 ・予算があるとき ・稲敷市の学力低下を感じるの統合しなくても一人一人を大事に育てられると思う ・統合の時期や方法については地域や関係者でしっかり議論し検討してほしい。 ・年度切りかえで良いと思う ・人数が足りないなど、やりたい部活動が無くなってしまっているなど、すでに子供にとって悪い状況だと思うが、統合する事によって市の総体など無くなるので総体など大会への参加する場が減らないか心配。今より登下校に時間がかかると想定するが下校時刻などの制限により部活動の時間が確保出来るのか？

問5 統合するとした場合に優先すべき要件は、次のうちどれですか。[MA]

「学校への通学方法」が77.2%と最も多くなっている。次いで「学校への通学距離や通学時間」が65.2%、「学校の位置」が45.1%となっている。

		票数	%
1	学校への通学方法	787	77.2%
2	学校への通学距離や通学時間	664	65.2%
3	学校施設の安全性	275	27.0%
4	学校の位置	460	45.1%
5	通学する児童生徒数や学級数	173	17.0%
6	通学路の安全性	315	30.9%
7	意見はない	14	1.4%
8	わからない	14	1.4%
9	その他	15	1.5%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	2,717	266.6%

n= 1,019



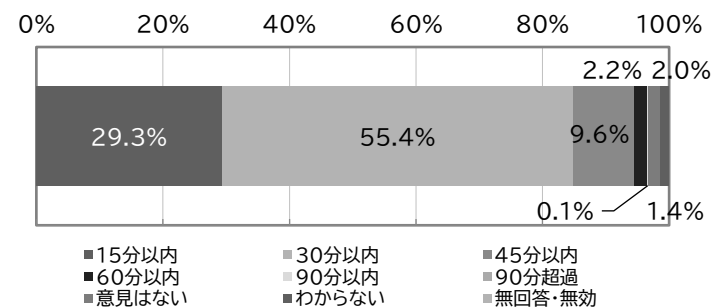
その他: ・学習内容・統合したところで子供の数がどれくらい居るのか? たいして増えないのであればデメリットしかないと思う。

問6 スクールバスで通学する場合、小学校の通学時間は、最大で何分まで可能と考えますか。[SA]

「30分以内」が55.4%と最も多くなっている。次いで「15分以内」が29.3%となっている。

		票数	%
1	15分以内	299	29.3%
2	30分以内	565	55.4%
3	45分以内	98	9.6%
4	60分以内	22	2.2%
5	90分以内	1	0.1%
6	90分超過	0	0.0%
7	意見はない	20	2.0%
8	わからない	14	1.4%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1,019	100.0%

n= 1,019

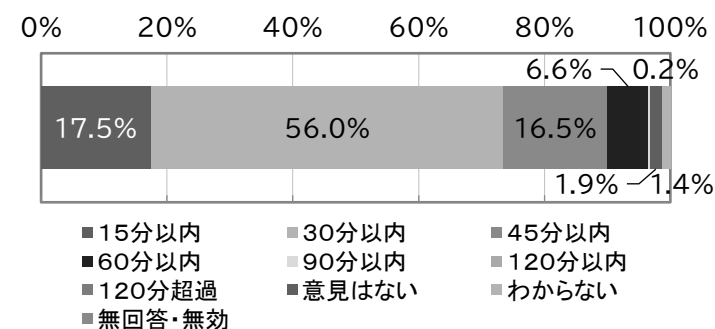


問7 スクールバスで通学する場合、中学校の通学時間は、最大で何分まで可能と考えますか。[SA]

「30分以内」が56.0%と最も多くなっている。次いで「15分以内」が17.5%、「45分以内」が16.5%となっている。

		票数	%
1	15分以内	178	17.5%
2	30分以内	571	56.0%
3	45分以内	168	16.5%
4	60分以内	67	6.6%
5	90分以内	2	0.2%
6	120分以内	0	0.0%
7	120分超過	0	0.0%
8	意見はない	19	1.9%
9	わからない	14	1.4%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	1,019	100.0%

n= 1,019

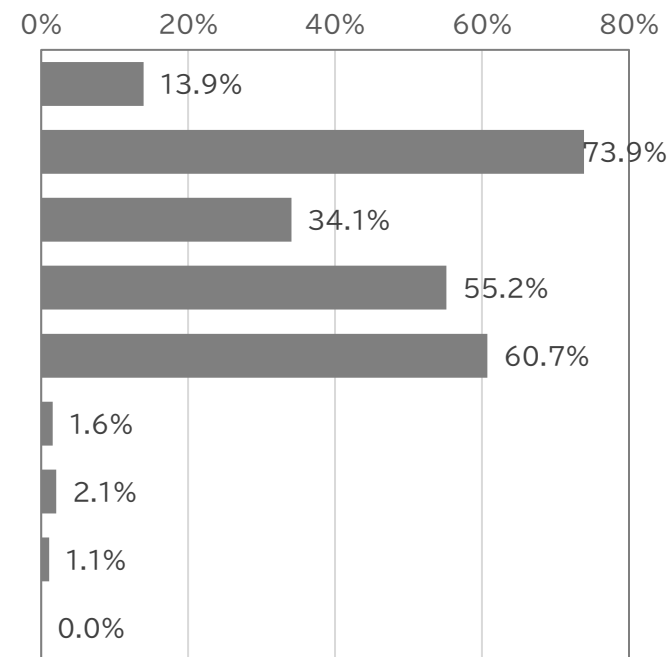


問8 学校の適正な配置において優先すべきことは、次のうちどれですか。[MA]

「浸水想定エリアを避けるなど災害リスクが少ない場所にあること」が73.9%となっている。次いで「安全な通学路が確保できる場所にあること」が60.7%、「児童生徒の通学距離(通学圏域)に偏りがない場所にあること」が55.2%となっている。

		票数	%
1	市街地に近い場所あること	142	13.9%
2	浸水想定エリアを避けるなど災害リスクが少ない場所にあること	753	73.9%
3	小学校と中学校の位置ができるだけ近い場所にあること	347	34.1%
4	児童生徒の通学距離(通学圏域)に偏りがない場所にあること	562	55.2%
5	安全な通学路が確保できる場所にあること	619	60.7%
6	意見はない	16	1.6%
7	わからない	21	2.1%
8	その他	11	1.1%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	2,471	242.5%

n= 1,019



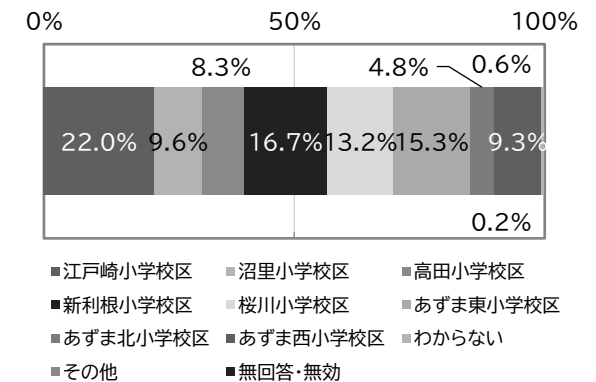
その他: ・災害時、水害や液状化などで迎えに行けないなどが住まいの場所によっては生じるのでないか？

問9 お住まいの小学校区を教えてください。[SA]

「江戸崎小学校区」が22.0%となっている。次いで「新利根小学校区」が16.7%、「あずま東小学校区」が15.3%となっている。

		標本数	標本数に対する回答率	票数	%
1	江戸崎小学校区	392	57.1%	224	22.0%
2	沼里小学校区	218	45.0%	98	9.6%
3	高田小学校区	135	63.0%	85	8.3%
4	新利根小学校区	297	57.2%	170	16.7%
5	桜川小学校区	228	58.8%	134	13.2%
6	あずま東小学校区	266	58.6%	156	15.3%
7	あずま北小学校区	86	57.0%	49	4.8%
8	あずま西小学校区	161	59.0%	95	9.3%
9	わからない	—	—	6	0.6%
10	その他	—	—	2	0.2%
	無回答・無効	—	—	0	0.0%
	合計	1,783	—	1,019	100.0%

n = 1,019

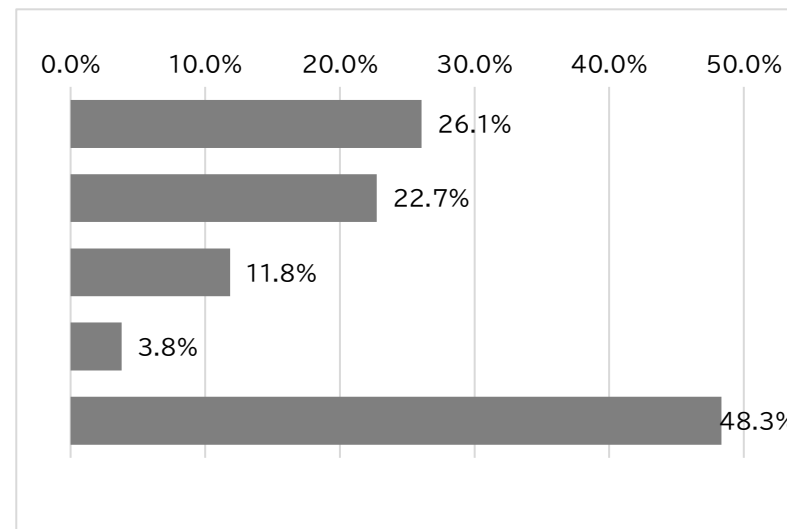


その他：・東中学校・美浦村

問10 最後に稲敷市の義務教育施設(市立小中学校)について、ご意見等があればお聞かせください。[FA]

		票数	%
1	小中一貫など統合方法に関するご意見等	55	26.1%
2	通学路や通学手段に関するご意見等	48	22.7%
3	学校施設に関する御意見等	25	11.8%
4	学校規模(小規模等)に関するご意見等	8	3.8%
5	その他(適正配置の是非や適正配置に関するご意見・ご提案など)	102	48.3%
	合計	238	112.8%

n= 211



小中一貫など統合方法に関する主なご意見等

- 早めに統廃合を進めて欲しい
- 色々な意見を聞いてじっくりと検討して欲しい
- 小学校・中学校の一貫校(義務教育学校)にして欲しい
- 小学校と中学校に限らず幼稚園・保育園も含めて統合して欲しい

- 小学校と中学校の一貫校は、結局校舎が分かれてしまい意味が無いと思う
- 偏りの無い場所へ統合し通学時間や距離が長くならないようにして欲しい
- 同じ学校の児童が別々の学校にならないようにして欲しい

通学路や通学手段に関する主なご意見等

【スクールバスについて】

- 通学が遠距離のため家庭内での送迎を行っているが負担が大きい。
- 小学生と中学生ともにスクールバスを導入して欲しい。
- 通学だけでなく部活に対応して運行して欲しい。
- バス乗り場までの安全性を確保して欲しい。
- 乗車時間が長くならないようにして欲しい。
- スクールバスの運行に係る費用を開示して欲しい。

【自転車通学について】

- 人気の少なかったり往来が多い道路、狭かったり暗いなどの危険な通学路が多い。
- 歩道や路肩の雑草が生い茂っているなど整備が整っていない道が多い。
- 中学生は快適に自転車通学できるような環境を作って欲しい。

学校施設に関する主な御意見等

【施設の有効活用について】

- 学校を新設するのではなく既存の新しい校舎を有効活用して欲しい
- 小学校と中学校が近隣になるようにして欲しい

【施設の安全性について】

- 耐震化や浸水想定区域外など安全性を確保して欲しい

【施設の設備や立地について】

- 教室や体育館への冷暖房設備を設置して欲しい
- 小学校と中学校を同敷地内にする際は、隣接地も活用し2つずつ建設して欲しい
- 送迎や行事の際に使用できる駐車場を十分に確保して欲しい
- プールは民間施設を有効活用するべきだと思います
- 児童グラブの立地も想定して欲しい

学校規模(小規模等)に関する主なご意見等

【児童生徒が少ないことのメリット・デメリット】

- 環境が変わらずいじめや不登校等が生じてもクラス替えができない
- 部活動でチームがつくれず活動が制限される
- 小規模校で一人ひとりにきめ細かに対応できる方が良い

【児童生徒が多いことでのメリット・デメリット】

- 多くの子ども同士の関わりが必要だと思う
- クラス替えができ新しい人間関係に順応できる力を身につけさせたい
- 自分で考えることが増え自主性を育むことができる
- 子どもや保護者の目が増え問題が生じることを未然に防ぐことができる

その他(適正配置の是非や適正配置に関するご意見・ご提案など)

- 学校は地域コミュニティの中心になっており、学校があることで地域に人口が留まっていることも理解して欲しい
- できれば統合しないで現状を維持できるようにして欲しい
- 統合することで教育の質を下がるようなことにならないで欲しい
- 将来的な建物の維持費を考えると統合する方が良いと思います。
- 学校を減らす検討だけでなく、子どもを増やす方法を併せて検討して欲しい。

Ⅱ 児童生徒数及び学級数の見通し

稲敷市中学3年生以下住民基本台帳登録者数

学区内人口（R6.5.1現在外国人含む）

学区	江戸崎小			沼里小			高田小			江戸崎地区			新利根地区			桜川地区			東小			北小			西小			東地区				備考
年齢	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	合計	
0	14	20	34	7	6	13	4	2	6	25	28	53	9	10	19	6	5	11	12	6	18	1	0	1	9	6	15	22	12	34	117	
1	16	15	31	3	12	15	7	6	13	26	33	59	14	9	23	6	6	12	9	10	19	1	2	3	4	9	13	14	21	35	129	
2	13	15	28	8	7	15	4	7	11	25	29	54	5	15	20	8	5	13	11	10	21	2	2	4	5	5	10	18	17	35	122	
3	15	18	33	9	7	16	4	11	15	28	36	64	7	12	19	11	10	21	17	7	24	2	4	6	8	4	12	27	15	42	146	
4	18	18	36	9	12	21	7	1	8	34	31	65	11	10	21	13	11	24	18	8	26	4	6	10	5	6	11	27	20	47	157	
5	20	18	38	12	16	28	13	6	19	45	40	85	14	14	28	9	7	16	14	11	25	2	3	5	6	5	11	22	19	41	170	
6	25	20	45	7	9	16	8	6	14	40	35	75	10	22	32	12	13	25	14	12	26	4	3	7	6	5	11	24	20	44	176	小1
7	26	34	60	12	12	24	4	7	11	42	53	95	18	12	30	19	17	36	19	15	34	6	3	9	9	12	21	34	30	64	225	小2
8	25	21	46	11	10	21	5	6	11	41	37	78	15	11	26	6	11	17	22	14	36	4	6	10	6	10	16	32	30	62	183	小3
9	31	17	48	10	5	15	12	8	20	53	30	83	25	15	40	19	19	38	16	18	34	2	4	6	8	9	17	26	31	57	218	小4
10	32	24	56	13	6	19	4	7	11	49	37	86	24	16	40	13	12	25	13	12	25	10	6	16	10	8	18	33	26	59	210	小5
11	30	19	49	13	9	22	6	14	20	49	42	91	15	29	44	18	17	35	28	22	50	4	10	14	10	8	18	42	40	82	252	小6
12	25	29	54	15	11	26	16	6	22	56	46	102	17	17	34	17	15	32	20	14	34	6	8	14	8	15	23	34	37	71	239	中1
13	31	22	53	23	15	38	13	8	21	67	45	112	15	25	40	27	18	45	14	18	32	6	6	12	11	18	29	31	42	73	270	中2
14	23	28	51	12	20	32	10	14	24	45	62	107	34	23	57	22	18	40	11	17	28	6	9	15	8	16	24	25	42	67	271	中3

令和6年度 中学校生徒数

地区	1年	2年	3年	計
江	98	105	96	299
新	32	37	55	124
桜	33	44	39	116
東	62	65	66	193
合計	225	251	256	732

令和12年度 中学校生徒数（見込）

地区	1年	2年	3年	計
江	75	95	78	248
新	32	30	26	88
桜	25	36	17	78
東	44	64	62	170
合計	176	225	183	584

148人減
20%減

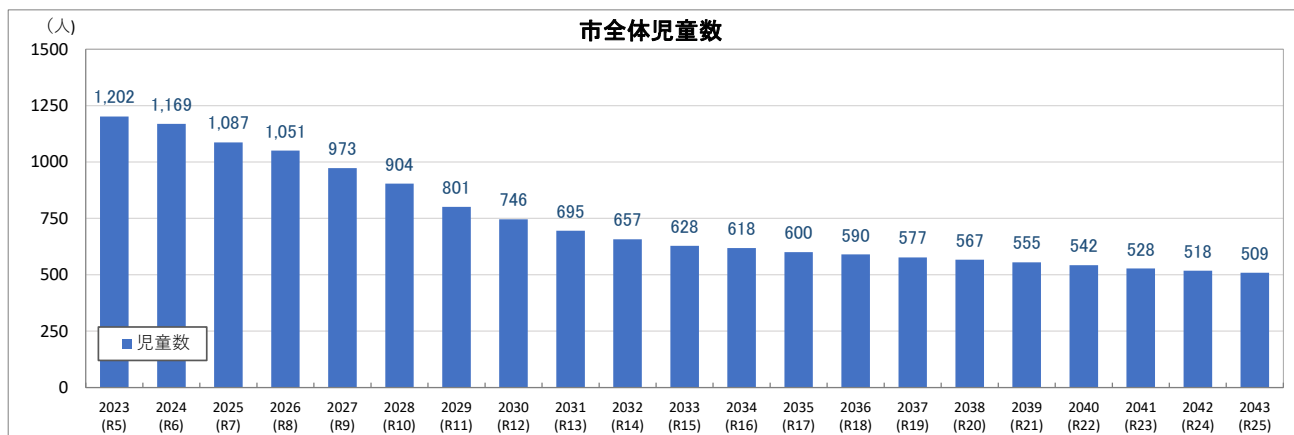
令和18年度 中学校生徒数（見込）

地区	1年	2年	3年	計
江	53	59	54	166
新	19	23	20	62
桜	11	12	13	36
東	34	35	35	104
合計	117	129	122	368

216人減
37%減

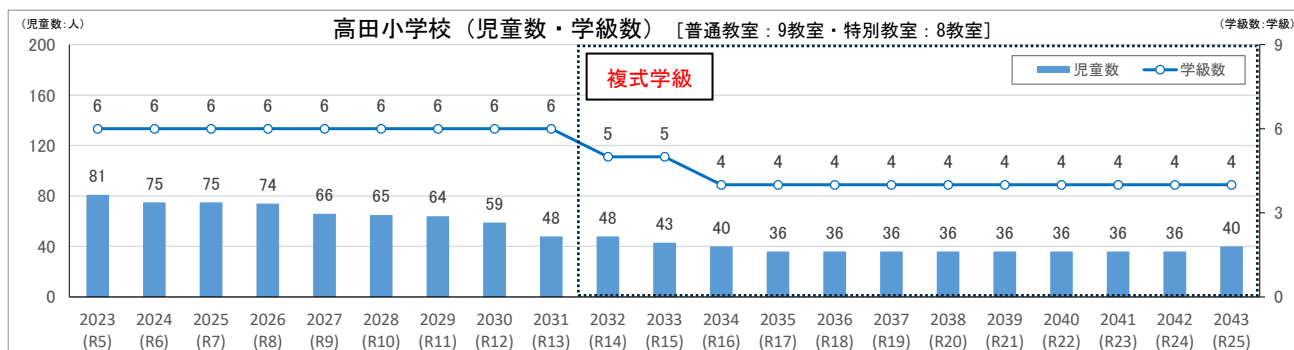
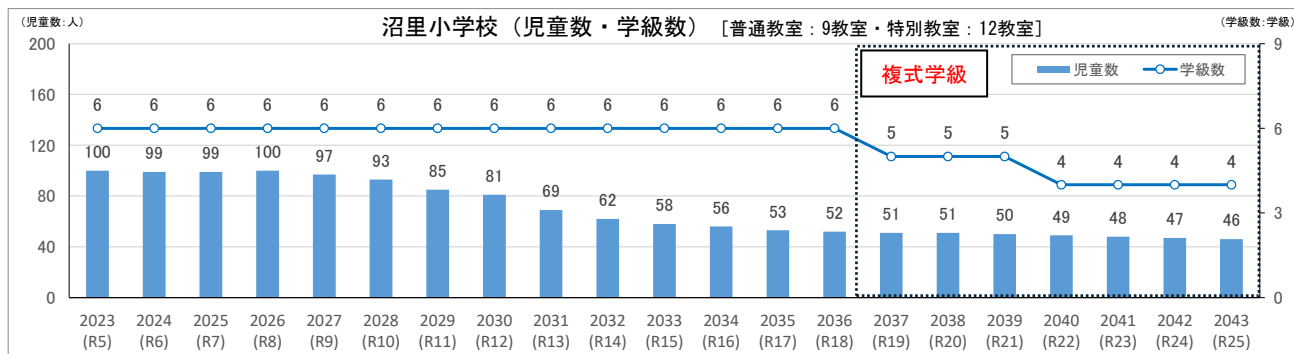
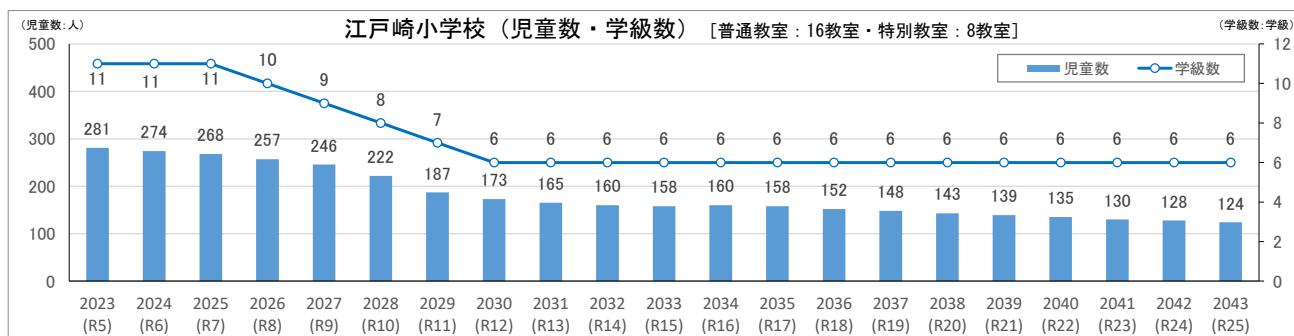
1. 小学校における児童数及び学級数の見通しについて

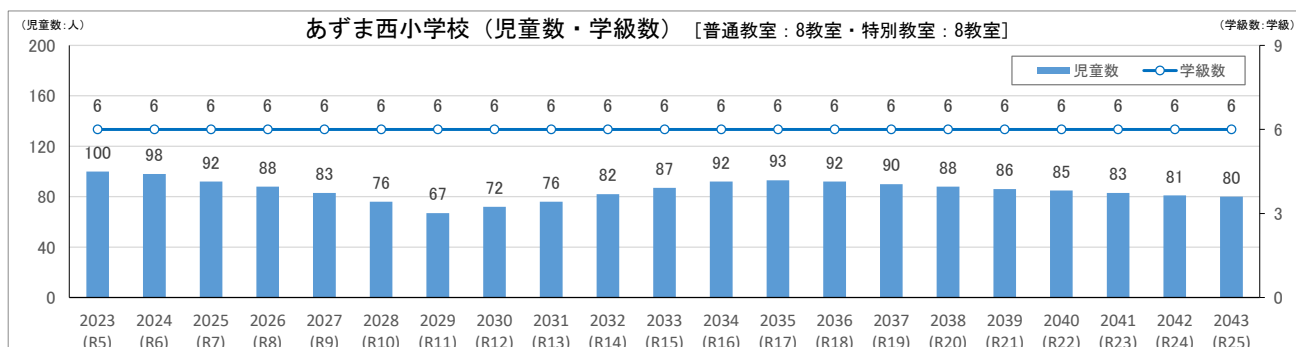
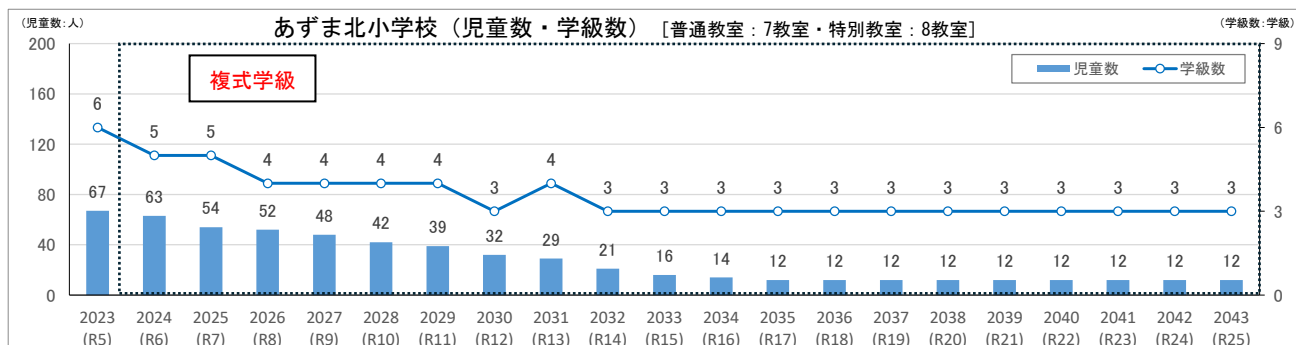
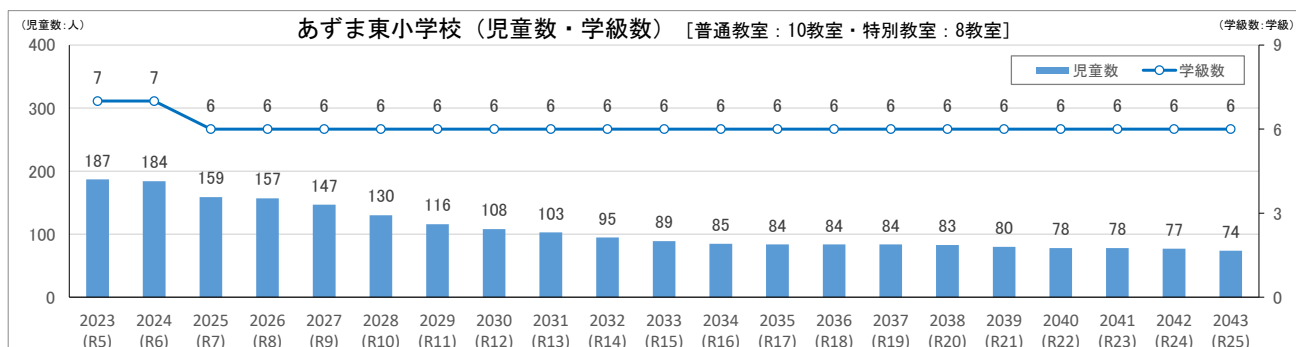
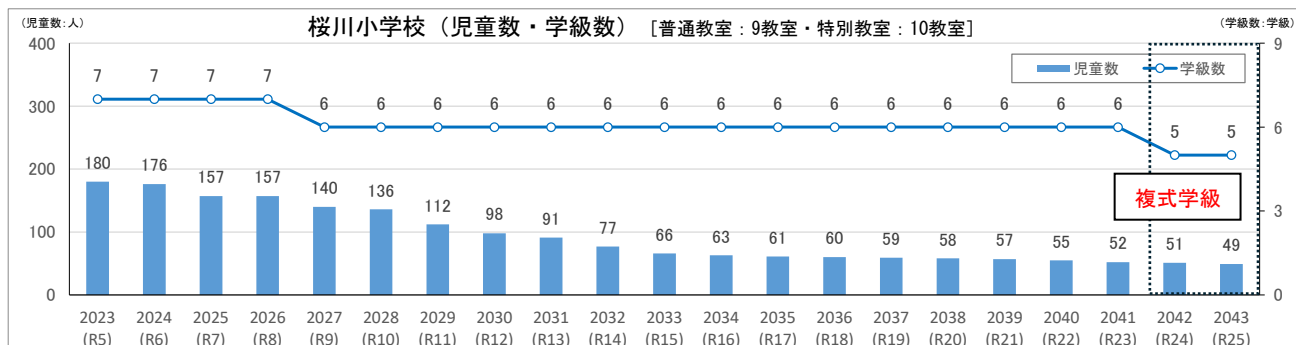
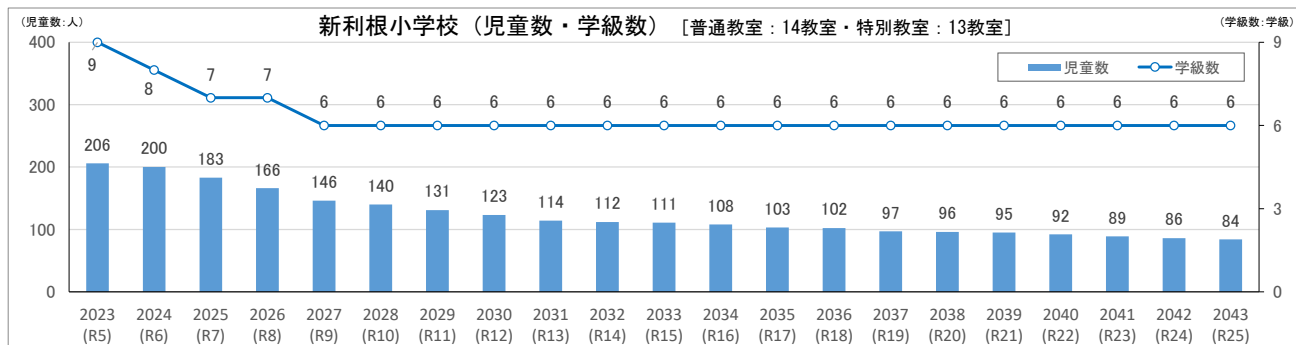
(1) 市全体における児童数の見通し



※令和5年は実績値（住民基本台帳3月31日）

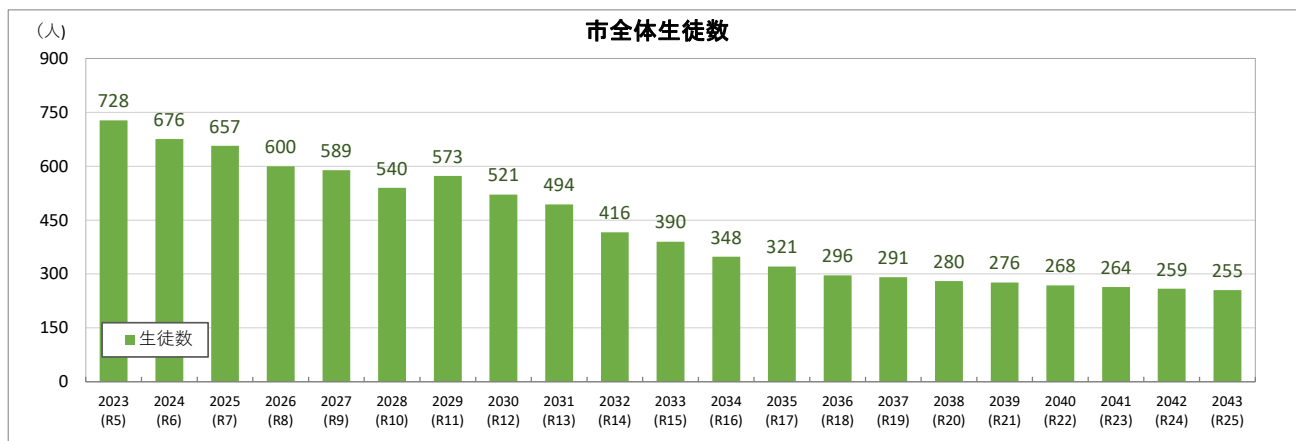
(2) 各小学校ごとの児童数及び学級数の推計



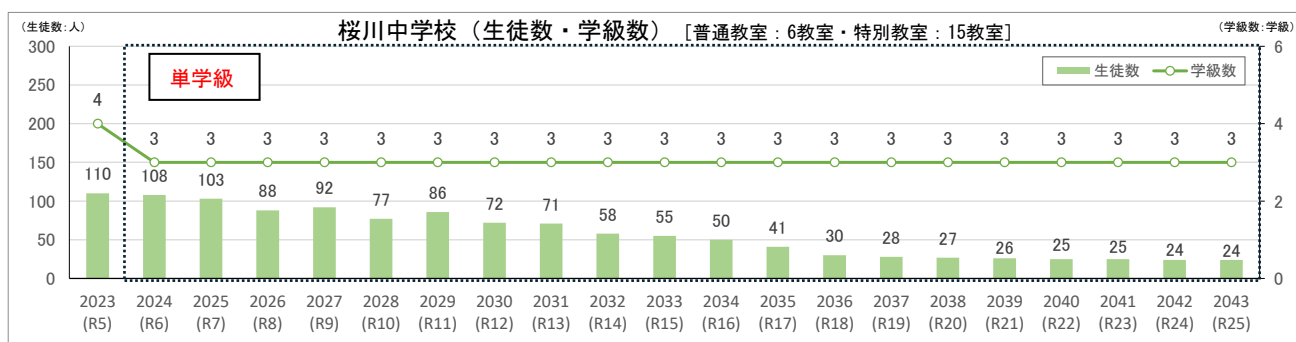
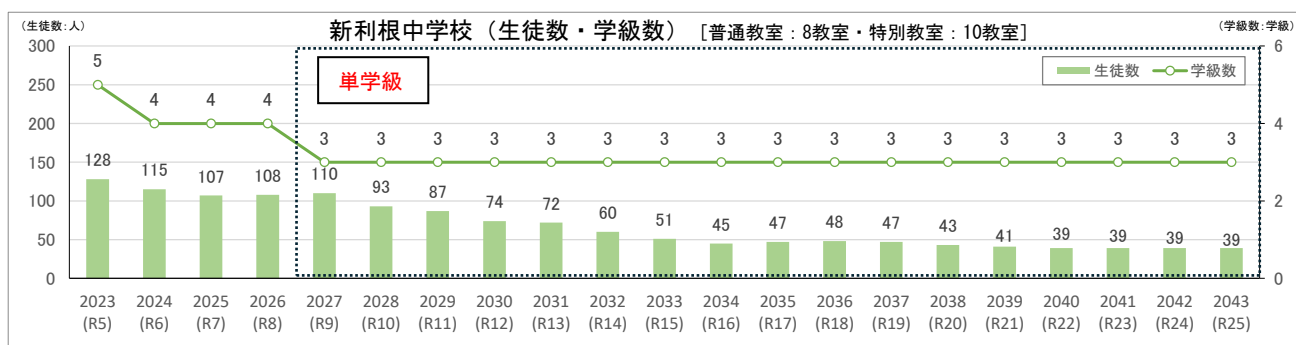
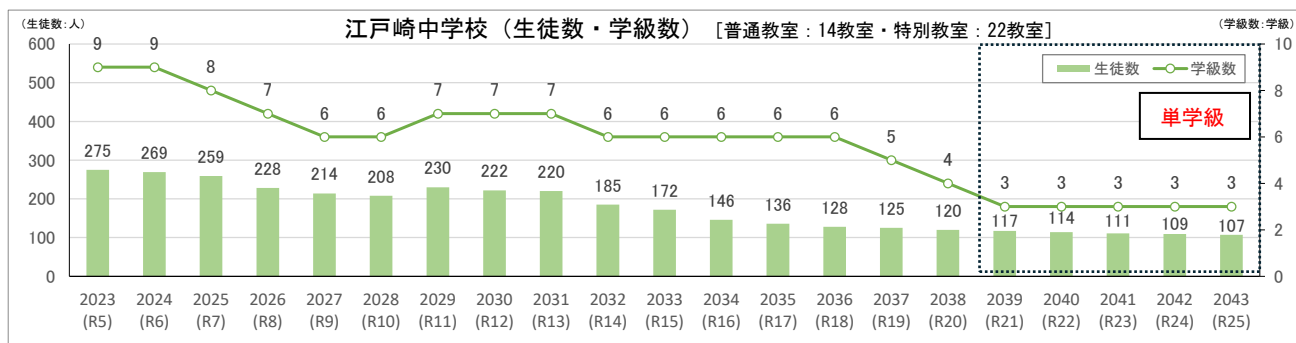


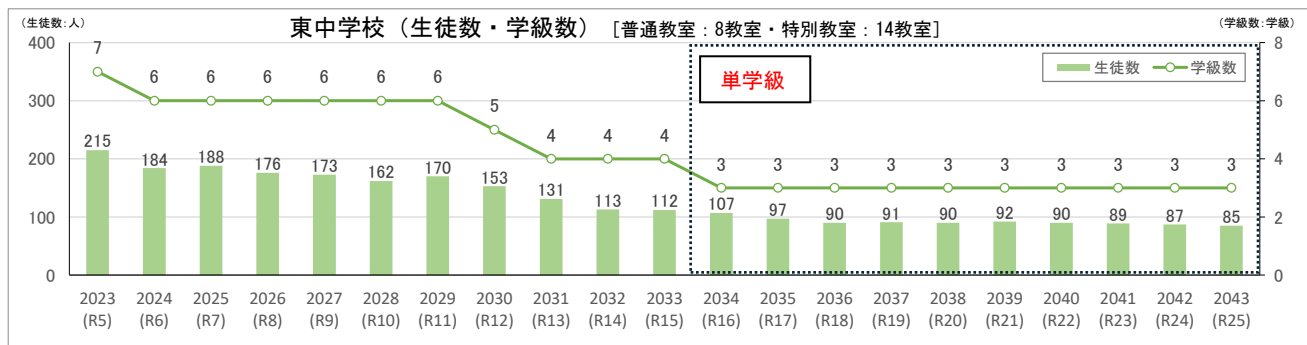
2. 中学校における生徒数及び学級数の見通しについて

(1) 市全体における生徒数の見通し

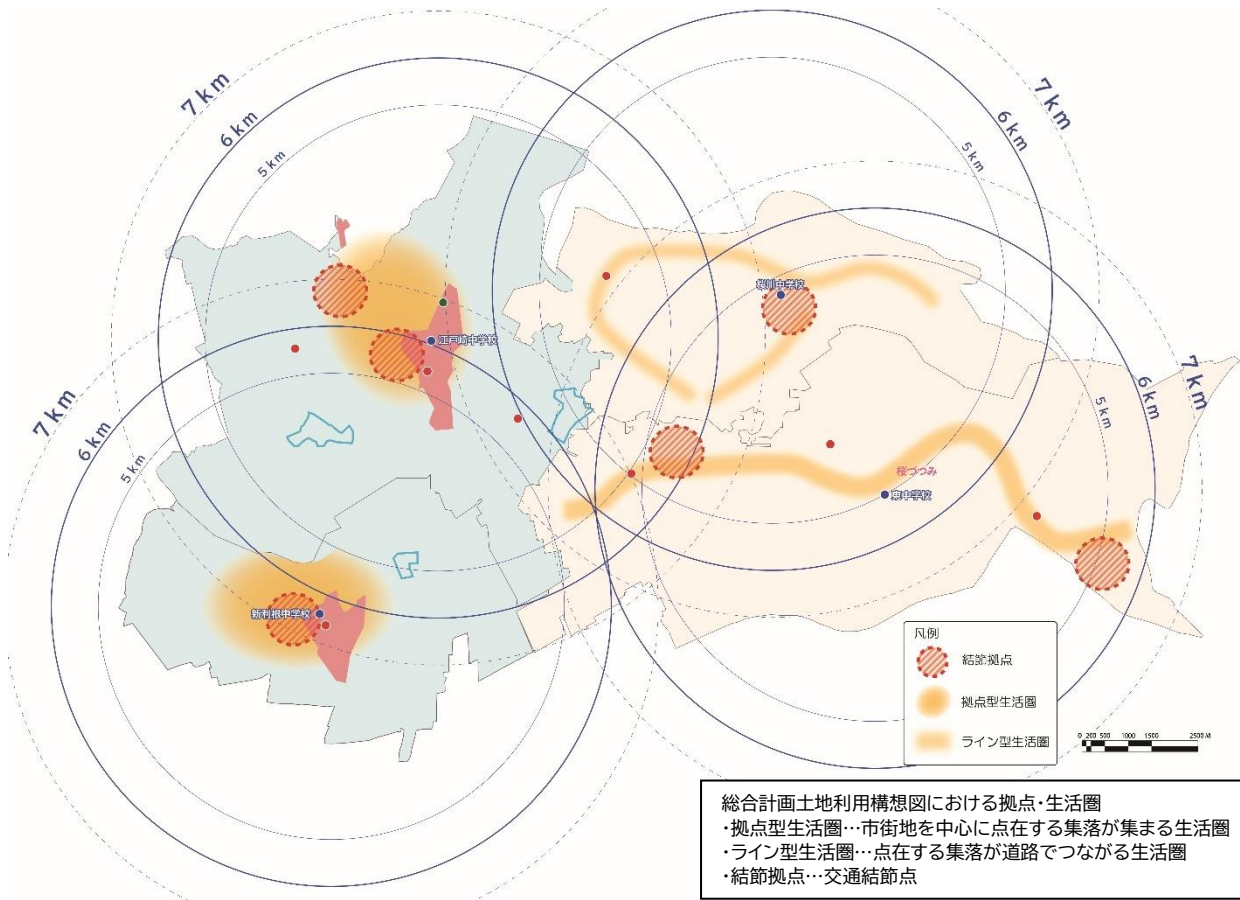


(2) 各中学校ごとの生徒数及び学級数の推計

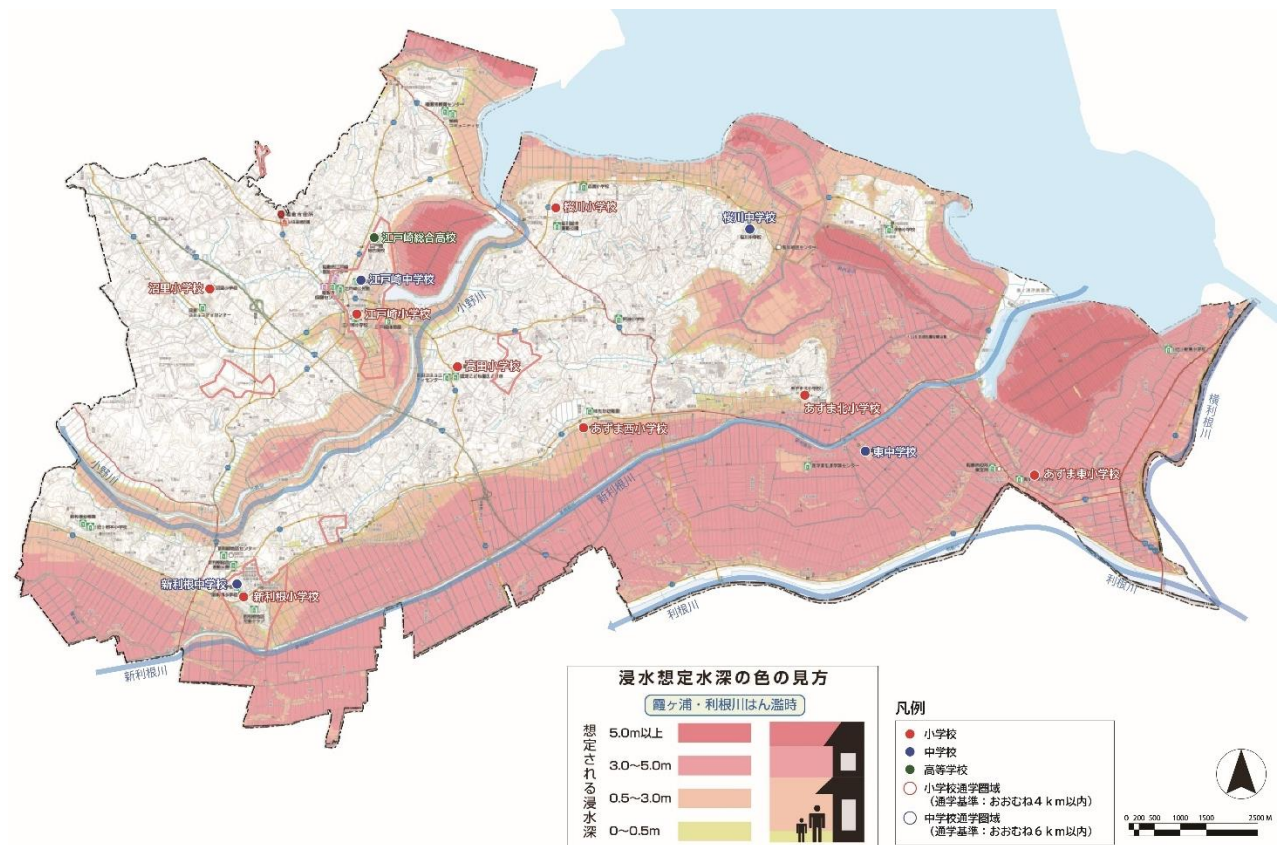




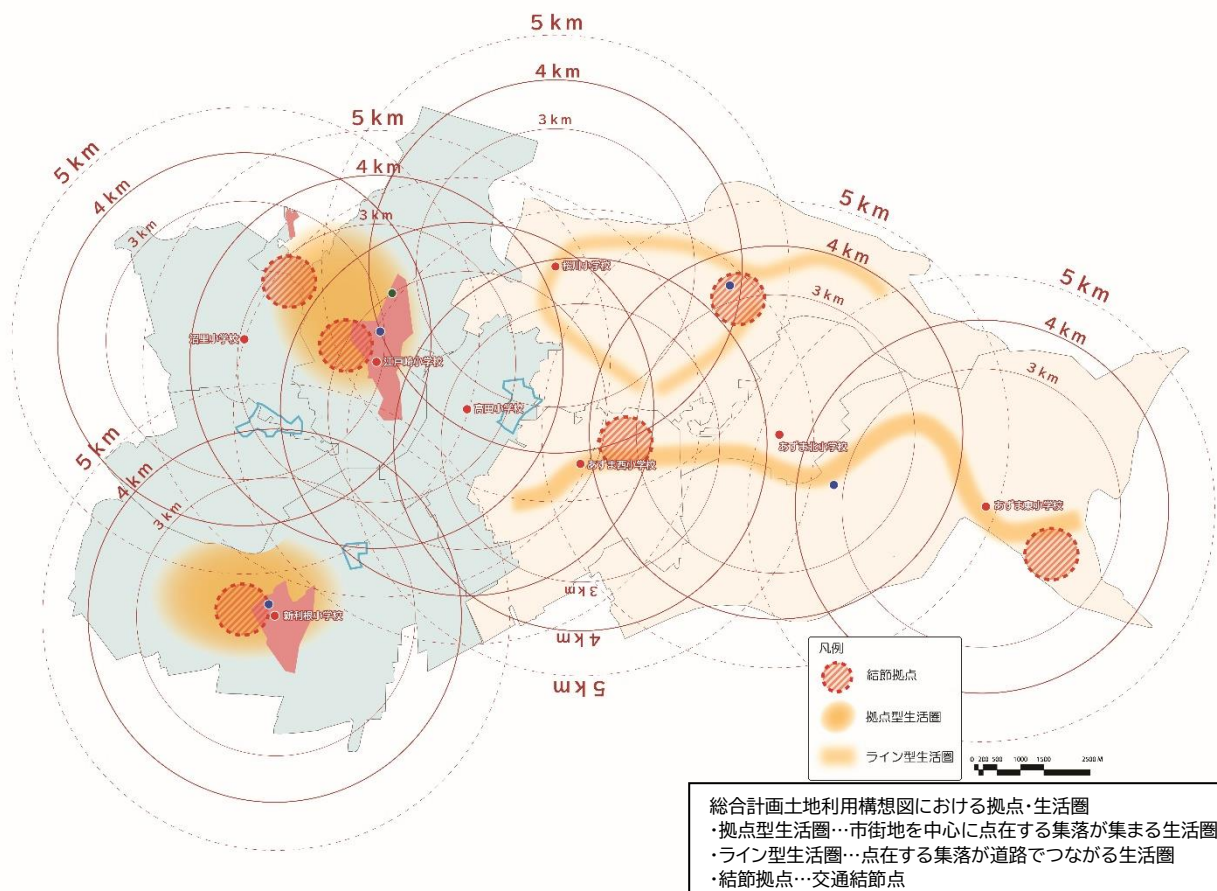
参考図 既存の4中学校を中心とした圏域図（5 km・6 km・7km）



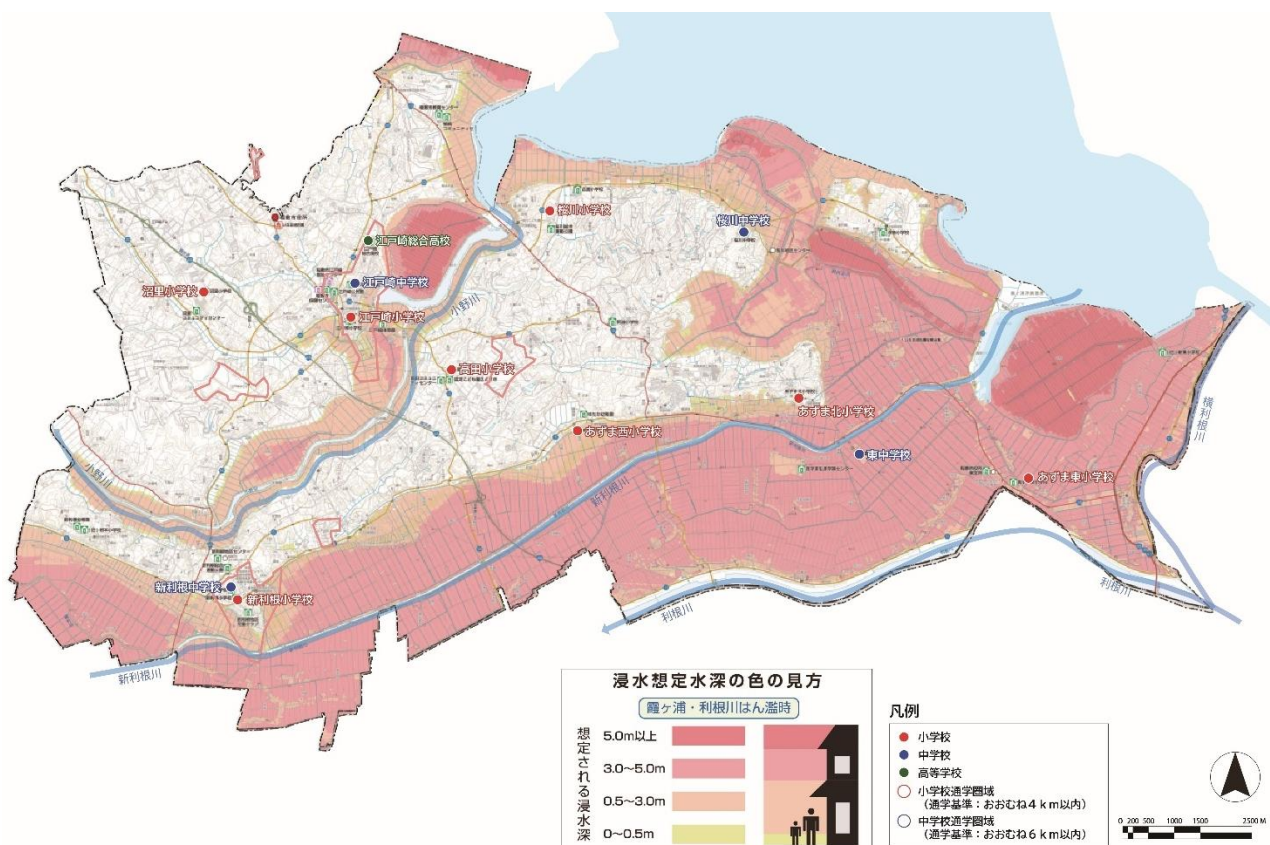
参考図 浸水想定区域と小中学校の位置図



参考図 既存の8小学校を中心とした圏域図（3 km・4 km・5km）



参考図 浸水想定区域と小中学校の位置図



Ⅲ 学校再編スケジュール案

稲敷市における学校再編のスケジュール（案）

◎令和１７年４月には、２小学校２中学校（東西に小中１校ずつ）を目指します。

★西部地区

(小)R12 江戸崎小、沼里小、高田小 ⇒ 江戸崎小（江戸崎小）

R17 江戸崎小、新利根小 ⇒ 【仮】稲敷西部小（江戸崎中敷地内）

(中)R14 江戸崎中、新利根中 ⇒ 【仮】稲敷西部中（江戸崎中敷地内）

★東部地区

(小)R 8 あずま西小、あずま北小 ⇒ あずま西小（あずま西小）

R15 あずま東小、あずま西小、桜川小

⇒ 【仮】稲敷東部小（桜川中 or 東中敷地内）

(中)R12 桜川中、東中 ⇒ 【仮】稲敷東部中（桜川中 or 東中敷地内）

<比較>

	土地	建築年	R12 生徒数	普通教室数
桜川中	高台	H18 築	72	6
東中	浸水想定エリア	S61 築	153	12

<アンケートの結果>

市全体で 74%の回答者が浸水想定エリア等は避けるべきと回答

（内訳） 桜川小区 78.4%

あずま東小区 69.9%

あずま北小区 67.3%

あずま西小区 75.8%

稲敷市における学校再編のスケジュール(案)

(※現時点で考えられる最短のスケジュールです。各既存校の状況や意見交換アンケートにより5年に1度見直していきます。)

資料3
第3回検討委員会
(2024.12.16)

学校名		R6（実績）	R7（推計）	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25			
		適正規模・適正配置の検討	再編計画の策定	再編計画(令和8～17年)				見直し検討	見直し検討															
江戸崎小学校	児童数	291人	268人	257人	246人	222人	187人	江戸崎小学校	313人	282人	270人	259人	256人	350人	342人	332人	326人	320人	312人	303人	297人	294人		
	学級数	11学級	11学級	10学級	9学級	8学級	7学級		13学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級	12学級		
	学校規模	小規模							適正規模						適正規模									
	対応等			説明会の開催等					統合	説明会の開催等				統合										
沼里小学校	児童数	108人	99人	100人	97人	93人	85人	江戸崎小学校																
	学級数	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級																	
	学校規模	小規模																						
	対応等			説明会の開催等					統合															
高田小学校	児童数	88人	75人	74人	66人	65人	64人	江戸崎小学校																
	学級数	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級																	
	学校規模	小規模																						
	対応等			説明会の開催等					統合															
新利根小学校	児童数	210人	183人	166人	146人	140人	131人		123人	114人	112人	111人	108人											
	学級数	8学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級											
	学校規模	小規模																						
	対応等								説明会の開催等				統合											
桜川小学校	児童数	181人	157人	157人	140人	136人	112人	仮称 稲敷東部小学校	98人	91人	77人													
	学級数	7学級	7学級	7学級	6学級	6学級	6学級		6学級	6学級	6学級													
	学校規模	小規模																						
	対応等						説明会の開催等																	
あずま東小学校	児童数	202人	159人	157人	147人	130人	116人	仮称 稲敷東部小学校	108人	103人	95人													
	学級数	7学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級		6学級	6学級	6学級													
	学校規模	小規模																						
	対応等						説明会の開催等					258人	254人	250人	248人	245人	241人	235人	230人	225人	221人	215人		
あずま北小学校	児童数	60人	54人	あずま西小学校									適正規模										小規模	
	学級数	5学級	5学級									(桜川小・あずま東・あずま西で統合)												
	学校規模	複式																						
	対応等	説明会の開催等			統合																			
あずま西小学校	児童数	95人	92人	140人	131人	118人	106人	104人	105人	103人														
	学級数	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級														
	学校規模	小規模		小規模																				
	対応等	説明会の開催等		統合			説明会の開催等																	
江戸崎中学校	生徒数	299人	259人	228人	214人	208人	230人	仮称 稲敷西部中学	222人	208人	245人	223人	191人	183人	176人	172人	163人	158人	153人	150人	148人	146人		
	学級数	9学級	8学級	7学級	6学級	6学級	7学級		7学級	6学級	8学級	7学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級		
	学校規模	適正規模	小規模						小規模															
	対応等					説明会の開催等																		
新利根中学校	生徒数	124人	107人	108人	110人	93人	87人	74人	72人															
	学級数	4学級	4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級															
	学校規模	小規模			単学級																			
	対応等					説明会の開催等				統合														
桜川中学校	生徒数	116人	103人	88人	92人	77人	86人	仮称 稲敷東部中学																
	学級数	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級																	
	学校規模	小規模	単学級								225人	202人	171	167	157	138	120	119	117	118	115	114	111	109
	対応等			説明会の開催等					7学級	7学級	6学級	6学級	6学級	5学級	4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	
東中学校	生徒数	193人	188人	176人	173人	162人	170人	小規模						単学級										
	学級数	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	6学級	(桜川中または東中に統合)																
	学校規模	小規模																						
	対応等			説明会の開催等																				